



平成 30 年 11 月 2 日

各位

会社名 フクビ化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 八木 誠一郎
(コード番号 7871 東証・名証 2 部)
問合せ先 取締役企画管理本部長 柴田 寿裕
電話番号 0776-38-8451
(広報・IR 推進室長 久保 茂樹)
(電話番号 0776-38-8415)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期(累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たりの 四半期純利益
前回発表予想(A)	19,800	580	670	450	21円83銭
今回修正予想(B)	19,865	782	879	602	29円20銭
増減額 (B－A)	65	202	209	152	－
増減率 (%)	0.3	34.7	31.2	33.8	－
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	19,432	378	451	609	29円56銭

2. 修正の理由

当第 2 四半期連結累計期間における住宅業界は、分譲マンションが増加したものの、持家・貸家がそれぞれ減少し、新設住宅着工数、床面積ともに前年同期実績を下回る結果となりました。

このような環境の下、建築資材事業では、リフォーム・非住宅分野に注力するとともに、産業資材事業では、生産性の向上・エンジニアリングセールスの強化に努めたことにより、売上高は、当初予想を若干上回る見通しとなりました。

また、利益面につきましては、工場再編等の生産体制の効率化を推進した効果が寄与し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも当初予想を上回る見通しとなりました。

なお、平成 31 年 3 月期通期の業績予想につきましては、変更ありません。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合は、速やかに公表いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上